

放課後子供教室「上ノ原小学校あそびバ」【調布市】

活動場所	学校内	学校外
	○	
開催日数	293 日／年間	
参加人数	50 人／1 日平均	
活動の特徴	自由活動型	プログラム活動型
	○	
学習活動の特徴	自主学習	学習プログラム
	○	
学童クラブとの連携	一体型	連携型
		○

■主な活動場所

小学校内の専用プレイルーム、校庭、体育館など

■開催日

月曜日～金曜日 放課後 ～17:00
土曜日、三季休業中 8:00～17:00

■参加対象

上ノ原小学校の学区内在住の小学生

■申込み手続き

- ・学校を通じて配布される登録用紙を直接放課後子供教室へ提出
- ・無料

活動紹介

- 子どもたちの自主性を重んじた自由遊びを基本とし、職員は安全に配慮しながら、子どもたちの気持ちに寄り添って共に過ごしています。
プレイルームでは、カードゲームやブロックのおもちゃなどで友だち同士、異学年同士で遊んだり、ひとりで過ごしたい子どもは、読書、工作をしたりなど、それぞれが自由に過ごしています。
また、校庭・体育館ではボール遊びや鬼ごっこ、ドッチビーなど、思いっきり身体を動かす活動をしています。
- 定期的に「工作」「映画鑑賞会」「ダンス教室」「スポーツ DAY」などのイベントを実施。
- 学童クラブや他あそびバとの連携、交流として、年 1～2 回「オンライン交流会」「コマ大会」などを実施。



工作週間で作った、ソルトペインティングとフォトフレーム



ブロックのおもちゃでつくった作品

コーディネーターや地域の方々などの参加について

- 採用・募集 コーディネーターや現場スタッフは受託法人が任用する。
- 配置人数 原則 3 人体制。特別支援学級のある学校は 1 人増員し 4 人体制。
- 運営体制 定期的にコーディネーターを含めたミーティングを実施。

調布市の取組

- 全教室数 20 教室（全小学校に各 1 教室）
- 事業目的
 - ・子どもたちが安全・安心に活動できる場所を提供する。
 - ・遊びをはじめ、様々なイベントを通して、学年を越えた子どもたちが交流することにより、社会性・創造性を養う。
 - ・保護者及び地域住民と協力し、子どもたちが健全に活動できる環境作りを推進する。
- 事業の成果等

平成 27 年度から全教室で開設日数・時間を拡充したことにより、保護者の就労状況等に関わらず、小学校区域内の児童の交流の場となった。令和 5 年度に初めて全あそびバ合同の展覧会を実施し、日頃の活動を地域の方に広めることで放課後子供教室の認知度を高めることができた。